

【収入保険】 保険金を受け取った方の声



「米価下落への対応も」

【岩手県奥州市 菊池 克則さん】

経営規模＝水稲6ヘクタール

「平成5年冷害」を除いて、幸いにも収量が大きく減少することはありませんでしたが、米の価格下落が心配だったので、2020年に収入保険に加入しました。毎年、継続加入の手続きの際に収入額をしっかりと把握できるので、翌年の作付計画を立てるときに役立つのもいいところですね。

昨年は米の価格下落で収入が2割減少したので、保険金を受け取れて安心したのを覚えています。

自然災害や価格の変動などは、個人ではどうすることもできません。収入保険はさまざまなリスクから経営を守ってくれます。営農を続けるためにも、**専業農家はもっと収入保険を活用したほうがいいと思います。**

（農業共済新聞（岩手版）2022年9月7日より要約）